



勝田小学校

○何かを考えて始めると…

【勝田中学校区共通 学校教育目標】 目指す児童像：～かんがえる子 つよい子 たすけあう子～
夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む

【令和5年度勝田小学校PTAスローガン】

安心と希望の水やりで子どもたちの満開の笑顔の花をさかせよう



勝田小HP
学校長作成

誰かが何かを考えて始めると みんなも見ているね



先日は、雪遊びができる程の降雪があり、寒い中でも子ども達は友だちとしっかり楽しんでいました。友だちと関わりながら、しっかり体を動かす機会は大切です。

本校では、1日のスタートの時間に、朝学習以外にも委員会等の計画による「持久走」・「なわとびチャレンジ」を設定しています。運動後、全校児童が使用した玄関には、当然、土がたまっています。

2学期から見られている光景ですが、だれに指示されるわけでもなく、ほうきを取りに行き、玄関掃除をする子ども達の姿が必ず見られます。

楽しそうに、しかも手際よく掃除をして、教室に入っていきます。

掃除に対しては、「ありがとう。」の声もよく聞かれますが、この掃除が始まってから、ほとんどの子ども達が外遊びの後、靴についた土をブラシマットで丁寧に落としてから玄関に上がるようになっていきます。

子どもが考えて動き始めると、それをまた他の子どもがちゃんと見ていて、よりよい行動を引き出すのだと教えられました。「誰かが考えて動くと、誰かが感じる」場面です。